

令和8年度メタバース婚活事業等実施委託業務公募型プロポーザルの質疑回答

番号	該当要領	質疑	回答
1	募集要領 1(2)	(事業の目的) 「異性とうまくつきあえない」という思いから心理的ハードルに感じている層」との記載について、リアルほどではないにしろ、仮想空間においても「異性とうまくつきあえない」という心理的ハードルを感じている方がおられるという課題感をお持ちでしょうか？	昨年度のイベントにおいては、仮想空間においても「異性とうまくつきあえない」という心理的ハードルを感じている方がいた印象はありませんでした。なお、本年度において、当該ハードルを感じている方がおられた場合には、適切なサポートをお願いします。
2	募集要領 1(2)	(事業の目的) 「高知県への移住者数の増加に向けた「独自のUIターン希望者」への出会いの機会を創出し」との記載に関して、「UIターン希望者」の集客比率に関し、具体的な数値目標や、特に注力したい都市圏エリアはございますでしょうか。	「UIターン希望者」については、具体的な数値目標は定めていませんが、1人でも多く「UIターン希望者」にも参加してもらうよう効果的なプロモーションの展開をお願いします。 なお、特に注力したい都市圏としては、高知県への移住者の多い関東・関西エリアを想定しています。
3	募集要領 1(3)	(事業内容) 「なお、業務内容については、受託者決定後にプロポーザル審査での審査委員意見等を踏まえた条件を追加するなど、県と委託業者との協議により、決定します。よって、企画提案の中で調整が必要なもの(イベント内容等)は、委託内容が決定するまで確約しないください」との記載についてイベント内容を確約しない＝出演予定の司会者等も予定の提案で構いませんでしょうか？	お見込のとおりです。
4	募集要領 8 審査要領 (審査基準)	(再委託先協定の写しの提出範囲について) 再委託を県内事業者および県外事業者の両方に対して予定している場合、参加申込時に提出する「再委託先協定の写し」は、県内事業者分のみ提出で差し支えないでしょうか。あるいは、予定している全事業者分が必要となるかご教示ください。	予定している全事業者分の提出をお願いします。 ただし、「再委託における県内事業者の優先の取組」に関する加印については、全ての再委託先事業者が高知県内に本店を有する者である場合に限ります。
5	作成要領 別記(業務内容) 2(2)	(認知度向上に向けたメタバース体験会の実施(計3回)) 「【アバター交流体験3回】・メタバース婚活イベントの認知度向上に向けて、体験会を実施する。・3回のうち1回は一般の対象者向けに単独で実施し、残りの2回は県が他事業で実施するイベント(マッチングアプリ体験フェア、社会人交流イベント等)時に、当該イベント参加者向けに実施するものとする」との記載について マッチングアプリ体験フェア、社会人交流イベント等はリアルイベントでしょうか？リアルイベントである場合「時間的ハードル」「心理的ハードル」の解消を目的とする本事業の対象者とは少し対象が異なると感じており、以下質問をさせていただきます。 この交流会はリアルイベントの参加者対象に、会場内で実際にデバイスから空間に入室する事を想定されておりますでしょうか？それとも日程だけ併せて参加対象は本事業で募集した方々となりますでしょうか？	マッチングアプリ体験フェア、社会人交流イベント等はリアルイベントとなります。 アバター交流体験は、当該リアルイベントの参加者対象に、会場内で実際にデバイスから空間に入室してもらうことを想定しています。
6	作成要領 別記(業務内容) 2(3)	(広報活動の実施時期とKPIの算出について) 広告の表示回数にKPIが設定されていますが、広報活動を毎月継続的に行うのではなく、特定の期間に集中して実施する手法をとることは可能でしょうか。 また、その際、実施期間中の総表示回数が、仕様書に定められた年間(または全体)のKPI合計値を上回っていれば、成果として認められるかについても併せてご教示ください。	広告の表示回数について、毎月50,000回の達成は維持しつつ、必要に応じて特定の期間に集中して実施する手法をご検討いただきたいと思います。
7	その他	(過去のメタバース施策における参加者の反応について) 過去の施策において、参加者からは「操作のしやすさ」と「相手の実在感(そこにいる感覚)」のどちらを重視する声が多かったでしょうか。開示可能な範囲でご教示いただけますと幸いです。	操作に手間取る参加者も散見しており、どちらかと言えば「操作のしやすさ」を重視していただきたいと思います。
8	その他	(過去のメタバース施策における参加者の反応について) 令和7年度実績において、同様に3回の仮想空間・リアルイベントを実施されているかと思いますが、各回の実績(参加者人数、マッチング率)を開示可能な範囲でご教示いただけますと幸いです。	令和7年度の全3回のイベント実績は、参加者数の合計40名(男性22名、女性18名)、マッチング数の合計10組(マッチング率50%)でした。 開催回数や参加者数が多くないため、合計値のみご教示させていただきます。